

安全性データシート

改定日: 2023年1月26日

前作成日: 2019年3月29日

SDS番号: 152A-29

セクション 1: 物質 / 混合物、および企業 / 業務の識別

1.1. 製品識別

860 モールダブル・ポリマー・ガスケット・キュアリング・エージェント (エアゾール)

1.2. 推奨用途及び使用上の制限

推奨用途: 希釈溶剤の含んでいないギャップ充填剤。あらゆるサイズ、あらゆる形状のガスケットを生成。べとつきがありません。

使用上の制限: 情報なし

1.3. 安全性データシートのサプライヤ情報

会社:

A.W. CHESTERTON COMPANY

860 Salem Street

Groveland, MA 01834-1507, USA

電話: +1 978-469-6446 Fax: +1 978-469-6785

(月-金: 8:30-5:30 PM 東部標準時)

SDSの要求: [www.chesterton.com](http://www.chesterton.com)

Eメール (SDSに関する質問): [ProductSDSs@chesterton.com](mailto:ProductSDSs@chesterton.com)

Eメール: [customer.service@chesterton.com](mailto:customer.service@chesterton.com)

供給元:

株式会社 明治屋

神奈川県横浜市中区尾上町5丁目76番地

TEL 045-681-2741 FAX 045-681-2731

Eメール: [contact-ches@meidi-ya.com](mailto:contact-ches@meidi-ya.com)

1.4. 緊急時電話番号

1日24時間、年中無休

Infotrac (追跡) 電話番号: +1 352-323-3500 (料金受信人払い通話)

セクション 2: 危険有害性の要約

2.1. 物質または混合物の分類

2.1.1. GHS/欧州規制1272/2008 [CLP]による分類

エアゾール、区分 1, H222, H229

皮膚の炎症、区分 2, H315

皮膚の感作、区分 1B, H317

眼刺激、区分 2, H319

特定標的臓器毒性 (単回ばく露)、区分 3, H336

特定標的臓器毒性 (反復ばく露)、区分 2, H373

水生環境有害性、慢性、区分 2, H411

2.1.2. 追加情報

H (危険) ステートメントの全文: セクション2.2および16を参照。

2.2. ラベル項目

GHS/欧州規制1272/2008 [CLP]によるラベル付け

危険の絵表示:



信号語:

危険

<b>危険有害性情報：</b>	H222	極めて可燃性/引火性の高いエアゾール。
	H229	高压容器：熱すると破裂のおそれ。
	H315	皮膚刺激。
	H317	アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。
	H319	強い眼刺激。
	H336	眠気やめまいのおそれ。
	H373	長期にわたる、または反復ばく露による臓器の障害のおそれ。
	H411	長期的影響により水生生物に毒性。
<b>使用上の注意：</b>	P210	熱、高温のもの、火花、裸火および他の着火源から遠ざけること。禁煙。Keep away from heat, hot surfaces, sparks, open flames and other ignition sources. No smoking.
	P260	蒸気/スプレーを吸入しないこと。Do not breathe vapours/spray.
	P264	取扱後は皮膚よく洗うこと。Wash skin thoroughly after handling.
	P273	環境への放出を避けること。Avoid release to the environment.
	P280	保護手袋/保護眼鏡/保護面を着用すること。Wear protective gloves and eye/face protection.
	P302/352	皮膚に付着した場合：多量の水と石鹸で洗うこと。IF ON SKIN: Wash with plenty of soap and water.
	P305/351/338	眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。IF IN EYES: Rinse cautiously with water for several minutes. Remove contact lenses, if present and easy to do. Continue rinsing.
	P312	気分が悪い時は医師に連絡すること。Call a POISON CENTER or doctor if you feel unwell.
	P333/313	皮膚刺激または発疹が生じた場合：医師の診断/手当てを受けること。If skin irritation or rash occurs: Get medical advice/attention.
	P337/313	眼の刺激が続く場合：医師の診断/手当てを受けること。If eye irritation persists: Get medical advice/attention.
	P362/364	汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。Take off contaminated clothing and wash it before reuse.
P410/412	日光から遮断し、50° C 以上の温度に暴露しないこと。Protect from sunlight. Do not expose to temperatures exceeding 50° C/122° F.	
P501	許可された廃棄物処理プラントで内容物/容器を処分してください。Dispose of contents/container to an approved waste disposal plant.	

補足情報： なし

2.3. その他の危険性

既知の影響なし

セクション 3: 組成、成分情報

3.2. 混合物

危険成分 <sup>1</sup>	重量%	CAS番号	GHS分類	特定の濃度制限、Mファクター、ATE
アセトン	25-35	67-64-1	引火性液体 2, H225 眼刺激性 2, H319 STOT 単回暴露 3, H336	ATE (経口): 5,800 mg/kg ATE (経皮): 15,800 mg/kg ATE (吸入、蒸気): > 20 mg/l

水素化精製軽質ナフサ(石油)*	20-30	64742-49-0	引火性液体 2, H225 吸引性呼吸器有害性 1, H304 皮膚刺激性 2, H315 STOT 単回暴露 3, H336 水生慢性 2, H411	ATE (経口): > 5,000 mg/kg ATE (経皮): > 2,000 mg/kg ATE (吸入、蒸気): > 5.6 mg/l
ジメチルビス [(1-オキシネオデシル)オキシ]スタナン	20-30	68928-76-7	急性毒性 4, H302 STOT 反復暴露 2, H373 水生慢性 2, H411	ATE (経口): 849 mg/kg
イソブタン**	10-20	75-28-5	引火性ガス 1, H220 圧縮ガス, H280	ATE (吸入、蒸気): 658 mg/l
プロパン	1-5	74-98-6	引火性ガス 1, H220 圧縮ガス, H280	ATE (吸入、蒸気): 658 mg/l
ビス(2-エチルヘキサン酸)すず	1-2	301-10-0	眼に対する重篤な損傷性 1, H318 皮膚感作性 1B, H317 生殖毒性 2, H361 水生慢性 3, H412	入手不可

H(危険)ステートメントの全文: セクション16を参照。

\*ベンゼンの含有量は0.1 % w/w 以下。\*\*1,3-ブタジエンの含有量は0.1 % w/w 以下です。

分類基準: \* 労働安全衛生法  
\* 毒物および劇物取締法  
\* GHS, 1272/2008/EC, REACH

## セクション 4: 応急処置

### 4.1. 応急処置情報

**吸入:** 新鮮な空気のある場所に移動してください。呼吸が停止している場合は、人工呼吸を実行してください。医師の診断を受けてください。

**皮膚への付着:** 石鹸水で皮膚を洗浄してください。刺激が持続する場合は医師の診断を受けてください。

**目に入った場合:** 水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。刺激が持続する場合は医師の診断を受けてください。

**呑み込んだ場合:** 無理に吐かせないでください。意識がある場合は、水で口をゆすがせ。直ちに医師の診断を受けてください。

**応急手当を行う人の保護:** 個人に対する危険がある場合や適切な訓練が行われていない場合は、行動を起こさないでください。皮膚や目に付着しないようにしてください。蒸気の吸入を避けること。飲まないでください。口移し人口呼吸法は手当てを行う人に危険なことがあります。個人用保護具に関する奨励事項についてはセクション888.2.2参照してください。

### 4.2. 最も重要な徴候と影響 (急性および遅延)

接触すると目や皮膚の刺激を与えます。アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。許容限界以上の濃度の蒸気を吸込むと、めまい、頭痛、その他中枢神経の異常を起こすことがあります。長期にわたる、または反復ばく露による臓器の障害のおそれ。

### 4.3. 緊急に医師の診察および特別な治療が必要な徴候

症状の手当てをしてください。

**セクション 5: 火災時の処置****5.1. 消火剤**

**適切な消火剤:** 二酸化炭素、乾燥薬品、発泡 あるいは 水霧

**不適切消火剤:** 大量の水噴射

**5.2. 物質または混合物から生じる特別な危険性**

**有害な燃焼生成物:** 一酸化炭素、二酸化炭素、その他の有毒煙。

**その他の危険性:** 高圧容器は加熱すると爆発する危険があります。

**5.3. 消防の際のアドバイス**

熱に晒された容器は水で冷却してください。消防士に自給式呼吸器の着用を勧めてください。

**セクション 6: 漏出時の処置****6.1. 作業者の注意、保護装備、緊急時の手順**

その場を退去してください。充分換気してください。セクション8で指定された露出制御と人体保護を利用してください。

**6.2. 環境に対する注意**

下水、河川、水路に流さないでください。

**6.3. 閉じ込めおよび清掃の方法・材料**

流出分は小さな場所に回収してください。発火源が除去できなければ、水で洗い流してください。発火源に近づけないでください。禁煙。吸収性の材料(砂、おがくず、クレー等)で回収し、廃棄に適した容器に入れてください。石鹼水で洗い流してください。

**6.4. 他のセクションの参照**

廃棄処理についてはセクション13を参照してください。

**セクション 7: 取扱い及び保管上の注意****7.1. 安全な取扱いのための注意**

炎や白熱した材料に直接スプレー

しないでください。発火源から離してください。禁煙。空気より重い蒸気は低部に溜まります。蒸気が蓄積すると、点火したときに発火や爆発を起こす可能性があります。セクション8で指定された露出制御と人体保護を利用してください。取扱い後は手をよく洗ってください。汚染した衣服は脱いでください。衣服は再使用する前に洗ってください。汚染された作業衣は作業場から出さないこと。

**7.2. 安全な保管のための条件 (配合禁忌を含む)**

加圧容器: 直射日光を避け、50° C 以下で 保管してください。使用後も穴をあけたり焼却したりしないでください。

**7.3. 具体的な最終用途**

予防策は特になし。

## セクション 8： 暴露防止及び保護措置

## 8.1. 管理パラメーター

成分	日本産業衛生学会 OEL		ACGIH TLV	
	ppm	mg/m <sup>3</sup>	ppm	mg/m <sup>3</sup>
アセトン	200	470	250 STEL(短時間 暴露限度): 500	N/A
水素化精製軽質ナフサ(石油)	N/A	N/A	247*	1,200*
ジメチルビス [(1-オキシネオデシル)オキシ] スタナン	N/A	N/A	(Snと表)	0.1 (皮膚) STEL(短時間 暴露限度): 0.2
イソブタン	500	1200	STEL: 1000	N/A
プロパン	N/A	N/A	**	N/A
ビス(2-エチルヘキサン酸)すず	N/A	N/A	(Snと表)	0.1 (皮膚) STEL(短時間 暴露限度): 0.2

\*付録Hに記述されたACGIH

TLVs®およびBEIs®の「ある種の精製炭化水素溶剤蒸気混合物の相互算法」に基づく。 \*\*単なる窒息性

## 生物学的限界値

アセトン:

制御パラメータ	生体試料	サンプリング時間	限界値	準拠	注
アセトン	尿	作業終了時	25 mg/l	ACGIH	非特異的

## 8.2. 曝露制限

## 8.2.1. 設備対策

防爆性装置で十分換気し、蒸気濃度を許容限界以下に維持してください。

## 8.2.2. 作業員の保護対策

**呼吸器系の保護：** 通常不必要。許容限界を超える場合は、認可された有機蒸気呼吸マスクを使用してください。(例：欧州規格フイルタータイプ A/P)。**手袋：** 耐薬品性手袋(例：ニトリルゴム、ブチルゴム、ネオプレン)**目 / 顔の保護：** 安全ゴーグル。**その他：** なし

## 8.2.3. 環境暴露措置

セクション6と12を参照。

セクション 9: 物理的及び化学的性質			
<b>9.1. 基本的な物理・化学的性質に関する情報</b>			
形状	液体	pH	適応せず
色	透明から淡い黄色	動粘	1.05 cSt, 製品のみ
臭気	溶媒臭	水溶性	一部溶性
においの閾値	未定	分配係数:n-オクタノール/水 (Log Pow)	適応せず
沸点、初留点及び沸騰範囲	56.5°C, 製品のみ	20°Cでの蒸気圧	未定
融点・凝固点	未定	相対密度	0.86 kg/l, 製品のみ
揮発率%(容量比)	79%	蒸気密度(空気=1)	> 1
引火性	発火可能	蒸発率(エーテル=1)	< 1
高/低引火性あるいは高/低爆発限界	未定	重量比芳香物含有率 (%)	< 0.1%
引火点	-18°C	爆発性	未定
方法	PM閉カップ、製品のみ	酸化性	未定
自己発火温度	未定	粒子特性	適応せず
分解温度	データなし		
<b>9.2. その他の情報</b>			
なし			
セクション 10: 安定性及び反応性			
<b>10.1. 反応性</b>			
セクション10.3と10.5を参照。			
<b>10.2. 化学的安定性</b>			
安定			
<b>10.3. 危険な反応の可能性</b>			
通常の使用条件では危険反応は起こっていません。			
<b>10.4. 避けるべき条件</b>			
炎や高熱表面。			
<b>10.5. 配合禁忌薬品</b>			
液体塩素や濃縮酸素のような強力酸化剤。			
<b>10.6. 危険な分解物</b>			
一酸化炭素、二酸化炭素、その他の有毒煙。			
セクション 11: 有害性情報			
<b>11.1. 毒性影響に関する情報</b>			
<b>通常使用時の主な接触経路:</b> 吸引、皮膚や目への付着。既往性皮膚炎のある作業員が晒されると、一般に症状が悪化します。			

**急性毒性 -**

**経口：** ATE-混合物 = 3,486 mg/kg. 飲み込むと有害のおそれ。

物質	テスト	結果
アセトン	致死量50(LD50)、ラット	5,800 mg/kg
水素化精製軽質ナフサ(石油)	致死量50(LD50)、ラット	> 5,000 mg/kg
ジメチルビス [(1-オキシネオデシル)オキシ]スタナン	致死量50(LD50)、ラット	849 mg/kg
ビス(2-エチルヘキサン酸)すず	致死量50(LD50)、ラット	3,400-5,870 mg/kg

**経皮：**

物質	テスト	結果
アセトン	致死量50(LD50)、うさぎ	> 7,426 mg/kg
水素化精製軽質ナフサ(石油)	致死量50(LD50)、うさぎ	> 2,000 mg/kg
ジメチルビス [(1-オキシネオデシル)オキシ]スタナン	致死量50(LD50)、うさぎ	> 2,000 mg/kg
ビス(2-エチルヘキサン酸)すず	致死量50(LD50)、ラット	> 2,000 mg/kg

**吸入：** 許容限界以上の濃度の蒸気を吸込むと、めまい、頭痛、その他中枢神経の異常を起こすことがあります。

物質	テスト	結果
アセトン	致死濃度50(LC50)、ラット、4時間	> 20 mg/l
イソブタン	致死濃度50(LC50)、ラット、4時間	658 mg/l
プロパン	致死濃度50(LC50)、ラット、4時間	658 mg/l

**皮膚腐食性/刺激性：** 皮膚刺激。

物質	テスト	結果
アセトン	皮膚の炎症、うさぎ	かすかな刺激

**眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性：** 強い眼刺激。

物質	テスト	結果
アセトン	目の炎症、ラット	刺激性

**呼吸器または皮膚の感作：** アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。

**胚細胞突然変異原性：** アセトン、水素化精製軽質ナフサ(石油)：入手可能なデータによると分類基準を満たしていません。ジメチルビス [(1-オキシネオデシル)オキシ]スタナン、ビス(2-エチルヘキサン酸)すず - エイムズ試験：陰性。

**がん原性：** 本製品は、国際がん研究機関(IARC)あるいは欧州化学機関(ECHA)の規定する発がん性物質を含有していません。

**生殖毒性：** ビス(2-エチルヘキサン酸)すず：生殖能または胎児への悪影響のおそれの疑い。これは類似物質のデータに基づいています。

**STOT - 単回暴露：** 眠気やめまいのおそれ。

**STOT - 反復暴露：** 長期にわたる、または反復ばく露による臓器の障害のおそれ。

**吸引性呼吸器有害性：** エアゾールスプレーパターンであるため、吸引毒物に分類されていません。

既知の影響なし

**セクション 12: 環境影響情報**

本製品用に特別に決定された生態毒性データはありません。以下の情報は類似した物質の成分と生態毒性に基づいています。

**12.1. 毒性**

水生生物に有毒で、水生環境に長期にわたり悪影響を与える恐れがあります。

**12.2. 持続性・分解性**

アセトン、水素化精製軽質ナフサ(石油): 空気中で分解性があります。; 生分解するかもしれません。ジメチルピス [(1-オキシネオデシル)オキシ] スタン: 容易に生分解しません。(類推)。ピス(2-エチルヘキサン酸)すず: 易生分解性。(類推)。

**12.3. 生物蓄積の可能性**

アセトン、プロパン、イソブタン: 水生生物内の生物濃縮度は低いと考えられています。水素化精製軽質ナフサ(石油)、オクタノール / 水分配係数 (log Kow): 2.1 - 5, 推定。

**12.4. 土壌中の移動性**

液体。一部水に溶けます。環境移動性を決定する際は、本製品の物理、化学特性を考慮してください(セクション9参照)。溶剤(アセトン、水素化精製軽質ナフサ(石油))は環境に放出されると急速に空気中に蒸発します。アセトン: 土壌内の移動性は極めて高いと考えられています。

**12.5. PBT・vPvB評価の結果**

入手不可

**12.6. その他の悪影響**

既知の影響なし

**セクション 13: 廃棄上の注意****13.1. 廃棄処理方法**

本製品は発火性有害廃棄物として処分してください。地方自治体、国家条例を調べ、最も厳しい条件を遵守してください。本製品はEC理事会指令2008/98/ECで危険廃棄物に指定されています。

**セクション 14: 輸送上の注意****14.1. UN番号**

ADR/RID/ADN/IMDG/ICAO: UN1950

**14.2. UN固有輸送名**

ICAO: Aerosols, Flammable

IMDG: Aerosols

ADR/RID/ADN: Aerosols, *flammable*

**14.3. 輸送危険性分類**

ADR/RID/ADN/IMDG/ICAO: 2.1

**14.4. 梱包グループ**

ADR/RID/ADN/IMDG/ICAO: 適応せず

**14.5. 環境への危険性**

環境危険性なし

**14.6. ユーザーへの特別な注意**

使用に関する特別な注意はなし

**14.7. Marpol 73/78附則IIによる貨物輸送およびIBCコード**

適応せず

**14.8. その他の情報**

IMDG: EmS. F-D, S-U, Shipped as Limited Quantity

ADR: 分類コード 5F, トンネル制限コード (E), Shipped as Limited Quantity



## セクション 15: 適用法令

## 15.1. 物質または混合物に固有の安全性・保健・環境規制 / 法規

日本PRTR	クラスI薬品: なし	クラスII薬品: なし
その他の国内規制: 化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律(化審法) 優先評価化学物質: アセトン、イソブタン 労働安全衛生法(安衛法) 危険物(引火性の物): アセトン 危険物(可燃性のガス): イソブタン、プロパン 第二種有機溶剤等: アセトン 作業環境評価基準で定める管理濃度: アセトン、500 ppm		

## セクション 16: その他の情報

略語一覧: ACGIH: 米国産業衛生専門家会議  
ADN: 内陸水路による危険物の国際輸送に関する欧州協定  
ADR: 道路による危険物の国際輸送に関する欧州協定  
ATE: 急性毒性推定値  
BCF: 生物濃縮係数  
cATpE: 変換後の急性毒性推定値  
CLP: 分類、ラベル、包装に関する法規(1272/2008/EC)  
GHS: 世界調和システム  
ICAO: 国際民間航空機関  
IMDG: 国際海上危険物規定  
LC50: 試験動物の50%を死亡させる致死濃度  
LD50: 試験動物の50%を死亡させる投与量  
LOEL: 最小作用量  
NOEC: 最大無作用濃度  
NOEL: 最大無作用量  
N/A: 該当せず  
PBT: 難分解性、生物蓄積性および有毒性を有する物質  
PEL: 許容暴露限度  
REACH: 化学物質の登録、評価、認可および制限に関する規制(1907/2006/EC)  
RID: 鉄道による危険物の国際輸送に関する規定  
SDS: 安全性データシート  
STEL: 短時間暴露許容濃度  
STOT: 特定標的臓器毒性  
TLV: 暴露限界  
vPvB: 極めて難分解性で高い生物蓄積性を有する物質  
その他の略語はwww.wikipedia.orgで調べることができます。

主な参考文献およびデータ出典: 独立行政法人 製品評価技術基盤機構(通称 ナイト、NITE)  
欧州化学物質庁(ECHA) - 化学物質に関する情報  
スウェーデン化学物質庁(KEMI)  
米国国立医学図書館毒物学データネットワーク(TOXNET)  
化学分類および情報データベース(CCID)

## GHSによる混合物の分類方法：

分類	分類手順
引火性エアゾール 1, H222	成分ベース
皮膚刺激性 2, H315	算出方法
皮膚感作性 1B, H317	算出方法
眼刺激性 2, H319	算出方法
STOT 単回暴露 3, H336	架橋原理「希釈」
STOT 反復暴露 2, H373	算出方法
水生慢性 2, H411	算出方法

**関連するH(危険)-ステートメント：** EUH066: 繰り返し接触すると皮膚の乾燥や亀裂を起こすことがあります。

H220: 極めて可燃性/引火性の高いガス。

H225: 引火性の高い液体および蒸気。

H280: 加圧ガス; 熱すると爆発のおそれ。

H302: 飲み込むと有害。

H304: 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。

H315: 皮膚刺激。

H317: アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。

H318: 重篤な眼の損傷。

H319: 強い眼刺激。

H336: 眠気やめまいのおそれ。

H361: 生殖能または胎児への悪影響のおそれの疑い。

H373: 長期にわたる、または反復ばく露による臓器の障害のおそれ。

H411: 長期的影響により水生生物に毒性。

H412: 長期的影響により水生生物に有害。

**その他の情報：** なし

**本改訂によるSDSの変更：** セクション 1.3, 3, 5.2, 8.1, 9.1, 16.

本情報は使用物質の供給元が発行したデータにのみ基づいており、混合物自体に基づくものではありません。使用者の特別な目的に対する製品の適合性に関する保証は一切明示、暗示されていません。適合性は使用者自身が決定しなければなりません。